

2014年10月27日

世界ツーリングカー選手権(WTCC)日本ラウンド決勝

～ロペスがレース1優勝でドライバーズチャンピオンを決定。シトロエン、デビューイヤーでダブルタイトルを獲得～

シトロエン・レーシングは、鈴鹿サーキットで行われたFIA世界ツーリングカー選手権(WTCC)で、レース1において優勝を飾りました。圧倒的な速さで勝利したホセ-マリア・ロペスは、これにより2014年ドライバーズチャンピオンを確定させ、ファン・マヌエル・ファンジオ以来57年ぶりにアルゼンチン人の世界チャンピオンとなりました。シトロエンはWTCC参戦1年目にしてマニファクチャラーズ、ドライバーズの両方でチャンピオンの座に輝きました。



レース1では、ポールポジションからロペス、2番手からイヴァン・ミュラー、3番手からセバスチャン・ローブがスタート。好スタートから独走したロペスはまったく他を寄せつけない速さでトップを守り優勝しました。序盤、ロペスとの差を詰めたミュラーでしたが、7周目にタイヤにパンクが発生し、リタイヤを余儀なくされます。スタートでポジションを落としたローブは、レースを通してバトルを繰り広げましたが、ポジションを上げることはできず、3位でフィニッシュしました。ロペスはシーズン9勝目を挙げ、念願のタイトルを確定させました。

リバースグリッドで行われるレース2では、ローブが8番手、ミュラーが9番手、ロペスが10番手からスタート。追い抜きが難しい鈴鹿のコースで、11周にわたって上位を狙いましたが惜しくも表彰台には届かず、ミュラーが5位、ロペスが6位、ローブが7位に終わりました。シトロエンはすでに前戦でタイトルを確定させているマニファクチャラーズ選手権のポイントを927まで伸ばしました。ドライバーズ選手権ではロペスがタイトルを獲得、2位ミュラー、3位ローブと、シトロエンのドライバーの上位独占も確定しています。

ドライバーのコメント

■ホセ-マリア・ロペス

「素晴らしい気分です。家族や私を支えてくれたすべての人たち、C-Elysée WTCCのドライバーに私を選んでくれたシトロエンに感謝しています。また、エンジニアとメカニックの全員にも感謝しています。アイルトン・セナが好きだった鈴鹿サーキットで、優勝することができて格別にうれしいです。彼と同じように、鈴鹿でタイトルを決めることができ、誇りに思います。また、ファン・マヌエル・ファンジオに続いてアルゼンチン人の世界チャンピオンになることができたことも心から誇りに思います」

■セバスチャン・ローブ

「レース1はひどいスタートとなりました。スタートを失敗し、ポジションを下げてしまいました。このサーキットでは、抜くチャンスを見つけるのが非常に難しかったです。少しでもチャンスがないかと狙いつつ、前を狙いました。最終的に、また表彰台に上がることができて本当にうれしいです」

■イヴァン・ミュラー

「私の今シーズンを象徴しているようなレースでした。とにかくレースでは成功を欠いていました。レース2ではいいスタートを切りましたが、ライバルの後ろから動けなくなってしまい、彼をパスするのは簡単ではありませんでした」

■世界ツーリングカー選手権(WTCC) 第11戦

鈴鹿サーキット(三重県) レース結果

レース 1/11 周

1.	José-María López 	Citroën C-Elysée WTCC	23:54.353
2.	Tom Chilton	Chevrolet RML Cruze TC1	+8.473
3.	Sébastien Loeb 	Citroën C-Elysée WTCC	+9.693
4.	Norbert Michelisz	Honda Civic WTCC	+10.414
5.	Hugo Valente	Chevrolet RML Cruze TC1	+12.153
6.	Gabriele Tarquini	Honda Civic WTCC	+12.707
7.	Tom Coronel	Chevrolet RML Cruze TC1	+13.514
8.	Dusan Borkovic	Chevrolet RML Cruze TC1	+14.340
9.	Tiago Monteiro	Honda Civic WTCC	+16.507
10.	Gianni Morbidelli	Chevrolet RML Cruze TC1	+17.846
D.N.F	Yvan Muller 	Citroën C-Elysée WTCC	4 Laps

Fastest lap: José-María López – 2:09.279

レース 2/11 周

1.	Gabriele Tarquini	Honda Civic WTCC	23:55.783
2.	Dusan Borkovic	Chevrolet RML Cruze TC1	+1.725
3.	Norbert Michelisz	Honda Civic WTCC	+4.360
4.	Tom Coronel	Chevrolet RML Cruze TC1	+5.497
5.	Yvan Muller 	Citroën C-Elysée WTCC	+6.116
6.	José-María López 	Citroën C-Elysée WTCC	+6.346
7.	Sébastien Loeb 	Citroën C-Elysée WTCC	+6.665
8.	Gianni Morbidelli	Chevrolet RML Cruze TC1	+14.062
9.	Tiago Monteiro	Honda Civic WTCC	+14.791
10.	Tom Chilton	Chevrolet RML Cruze TC1	+15.104

Fastest lap: Gabriele Tarquini – 2:09.063

ポイントスタンディング: ドライバーズ

1. **José-María López:** **422 points**
2. **Yvan Muller:** **305 points**
3. **Sébastien Loeb:** **275 points**
4. Tiago Monteiro: 174 points
13. Ma Qing Hua: **65 points**

ポイントスタンディング: マニファクチャラーズ

1. **Citroën:** **927 points**
2. Honda: 649 points
3. LADA: 371 points



ブジョー・シトロエン・ジャパンではシーズンを通して WTCC のリザルトやプレビューなどのレポートをタイムリーに配信しております。今回の日本ラウンドでは、シトロエン・レーシングと協力したファンイベントも大成功に終わり、多くの皆様にタイトルの決まる瞬間をご覧頂くことができました。シトロエンへのご声援、誠にありがとうございました。

